



町内会など地域のまちづくり

□ 町内会や地域での活動、どう広げていけばよい？

参加者から >>> -----

- 「町内会の役割を知らない人が多いです。人材が見つからず、役員もなかなか交代できないのではないのでしょうか」
- 「集合住宅が多い地域で、町内会をどう維持していけばよいか不安です」
- 「自宅を開放して近所の人が月2回集まり、知恵のある方からいろいろ教わっています。この活動をどう展開すればいいのでしょうか」

----- <<< 市長から

町内会の負担で除雪や街灯の維持管理などが行われ、清潔な環境や安全が守られています。札幌市は不動産関連の業者と協定を結び、集合住宅にお住まいの方などに町内会への加入を呼び掛けています。町内会の必要性を理解してもらう努力をし続けることが大切です。知恵を出し合い、情報交換する場を作っているのは本当に素晴らしいこと。区役所やまちづくりセンターなどでは、まちづくりについての情報を提供しているので、ぜひご相談ください。

子育てや子どもの教育

□ いじめに悩む子どもを守るには？

参加者から >>> -----

- 「子どもが本当に心を開き、悩みを打ち明けられる先生が必要。言葉や情報だけでなく気持ちも共有する真のコミュニケーションが大切です」
- 「先生ばかりではなく家庭での教育も考えてほしいです」
- 「傾聴や共感が大切。聞いてくれる人や、助けてくれる人がいたら、いじめは少なくなると思います」

----- <<< 市長から

人が嫌だと思ふ気持ちをどう同じように感じられるか、共感できる心を育てることが大切です。大人との架け橋となる先生方が、安心して教育活動ができるように、地域と学校が連携していきましょう。

地域における保健・福祉・医療のあり方

□ 高齢者が増える中で、対策が必要なのは？

参加者から >>> -----

- 「特別養護老人ホームの数が足りません。仕事を辞めざるを得ないなど、家庭での介護には、かなりの犠牲を払わなければなりません」

----- <<< 市長から

4年間で1,000床増やす計画で、ここ2年で約500床増やしているところです。一人暮らしの高齢者が増加する中、今後その対策をどうするかが課題となっています。

※防災についてのご意見は、本誌7ページをご覧ください。

